



ラック仕様

この付録は、次の項で構成されています。

- [ラック仕様, 1 ページ](#)

ラック仕様

ここでは、外部の周囲温度が 0 ~ 104 °F (0 ~ 40 °C) であると想定し、次の種類のキャビネットおよびラックに設置する場合の要件を示します。

- 標準穴あき型キャビネット
- ルーフ ファン トレイ（下から上への冷却用）付きの 1 枚壁型キャビネット
- 標準オープンラック



(注) 閉鎖型キャビネットに設置する場合には、標準穴あき型またはファン トレイ付き1枚壁型の温度調節タイプを使用することを推奨します。



(注) 障害物（電源ストリップなど）があると現場交換可能ユニット（FRU）へのアクセスに支障が発生する可能性があるため、障害物のないラックを使用してください。

キャビネットおよびラックの一般的な要件

キャビネットまたはラックは、次の要件も満たしている必要があります。

- 標準 19 インチ (48.3 cm) (ANSI/EIA-310-D-1992 のセクション 1 に基づく英国ユニバーサルピッチの規格に準拠しているマウント レール付き 2 または 4 支柱 EIA キャビネットまたはラック)。「穴あき型キャビネットに固有の要件」を参照してください。

- シャーシ毎に最低限必要な縦方向のラック スペースは、2 RU（ラック ユニット）、つまり 3.5 インチ（8.8 cm）です。
- 装置の背面をラックに取り付けられない場合、2本のラック取り付けレールの間の幅が、17.75 インチ（45.0 cm）以上であること。4支柱EIAラックの場合、この距離は前方の2本のレールの間の幅です。

4支柱EIAキャビネット（穴あき型または壁型）は、次の要件を満たしている必要があります。

- 光ファイバケーブルの最小曲げ半径を確保するために、キャビネットの前方取り付けレールから前面扉までに3インチ（7.6 cm）以上のスペースが必要です。
- 背面ブラケットを取り付けられるように、前方取り付けレールの外面と後方取り付けレールの外面の距離が23.0～30.0インチ（58.4～76.2 cm）となっている必要があります。

標準オープンラックに固有の要件

「キャビネットおよびラックの一般的な要件」の項に示す要件に加えて、シャーシをオープンラック（側面パネルまたは扉が付いていないもの）に取り付ける場合は、ラックが次の要件を満たしていることを確認します。

- シャーシ毎に最低限必要な縦方向のラック スペースは、2 ラック ユニット（RU）、つまり 3.47 インチ（8.8 cm）です。
- シャーシの空気取り入れ口と壁の間隔が2.5インチ（6.4 cm）である必要があります。

穴あき型キャビネットに固有の要件

穴あき型キャビネットの穴は、前面扉、背面扉、および側面にあります。「キャビネットおよびラックの一般的な要件」の項に示す要件に加えて、穴あき型キャビネットは次の要件を満たす必要があります。

- 前面扉および背面扉の開孔率が60%以上であること。扉の高さの1RUあたり15平方インチ（96.8平方cm）以上開口部があること。
- キャビネットの上面にも穴が開いており、開孔率が20%以上であること。
- 冷却が促進されるように、キャビネットの床面は開放型か穴あき型であること。

Cisco R シリーズラックは、これらの要件に適合しています。

ケーブル管理の注意事項

ケーブル管理を考慮し、ラック内のシャーシの上下のスペースを広げて、すべての光ファイバまたは銅ケーブルを簡単にラックに通せるようにすることもできます。